

2020年 10月20日 三方岩岳／野谷庄司山 山行報告書

目的の山名	三方岩岳、野谷庄司山	報告者	塩見 泰男
日程	2020 10/20 (火)	参加者	山本 南、山本 稔、山本 積、永田徳之、米田郷彦、今泉 武志、森 清司、塩見泰男 計 8名
行動記録	6:00岡崎発 ⇒6:30鞍ヶ池PA集合、出発 ⇒白川郷I/C経由 8:30白山白川郷ホワイトロード ⇒ 9:00三方岩岳駐車場(1445m)⇒9:10登山開始 ⇒ 10:00 三方岩岳・北峰(展望台 10分休憩) ⇒ 10:20 三方岩岳・南峰(山頂1736m 休憩15分) ⇒ 11:50 野谷庄司山山頂(1797m 休憩25分) ⇒折り返し開始 12:15⇒ 13:25三方岩岳・南峰(山頂) ⇒ 13:35三方岩岳・北峰(展望台 休憩10分) ⇒ 14:20 下山 ⇒ 14:30 三方岩岳駐車場発 ⇒ 15:05しらみずの湯(温泉)着 16:00発 ⇒鞍ヶ池PA経由 ⇒18:30岡崎会社着 ●累積標高差:715m(単純標高差350m) ●歩行距離:7.5km ●合計時間:5時間10分 ・歩行時間:4時間10分 ・休憩時間:1時間 ●休憩も含み 登り:2時間40分、下り:2時間30分、参考歩数:17500歩		

- ・登山前日は、前線の影響で岡崎や三方岩岳方面で雨であったが、登山当日20日は、前線が南へ離れ、移動性高気圧に覆われ、絶好の秋晴れとなり、先ずは一安心。(現地での予想気温は、朝5℃、昼8℃)
合計8名が参加となったが、途中鞍ヶ池PAで1名ピックアップし、デリカD2に3名、デリカD5に5人が分乗し、東海環状、東海北陸道白川郷I/C、白山白川郷ホワイトロード経由で三方岩岳駐車場に到着。来る途中、白山白川郷ホワイトロードで山から見下ろす素晴らしい雲海に遭遇し、大変感激した。
- ・駐車場付近は、紅葉でとてもきれいで集合写真を撮ってから、三方岩岳向けて出発した。
- ・三方岩岳は、石川県白山と岐阜県白川村にまたがり、両白山地の北部に位置する標高1736mの山で、白山国立公園内にあり、日本三百名山に選定されている。
三方岩岳は、飛騨岩(岐阜県側)、越中岩(富山県側)、加賀岩(石川県側)の大岩壁に囲まれていて、この3つの岩壁が山名の由来とのこと。
三方岩岳には、2つのピークがあり、南峰側が最高地点の三方岩岳(山頂標高1736m)、北峰側が三方岩岳展望台で白山白川郷ホワイトロードの駐車場から後者の登山道がある。
- ・登山道は、概ね歩きやすかったが、前日の雨で所々泥濘があり、一部は滑りやすいところもあった。
白山北縦走路の稜線中心の登山道を行けば、紅葉や様々な表情を見せる山の眺望がすばらしかった。
往路に登った10時頃の三方岩岳周辺は、霧がかかって周囲が見えなかったが、復路での同場所13時過ぎでは、晴れて周辺の山々、北アルプスが展望出来た。
- ・三方岩岳から野谷庄司山までは、アップダウンが何度もある登山道で滑りやすい急登箇所や一部細い稜線箇所がある以外は概ね歩きやすかった。途中、キツネのような倒木に出くわし、人を飲み込むような有様に些かびっくりました。



三方岩岳を目指すメンバー



三方岩岳



三方岩岳(北峰、展望台)での記念写真

- ・野谷庄司山山頂からは、少し雲が掛かってはいたが白山が確認でき、また薄っすらと雪化粧の穂高連峰、乗鞍岳、御嶽山と思われる眺望が見渡せた。
紅葉を見ながらの稜線歩きは、感慨深いもので実に楽しいトレッキングであった。
- ・野谷庄司山山頂からは、来たコースの折り返しで、復路で通過した三方岩岳は、霧が晴れて北アルプスが眺望でき、そこで最後の休憩を取った。
- ・三方岩岳からの復路では、中高年の団体ツアー客と遭遇し、紅葉で結構人気があるように思われた。
- ・最後に道の駅・飛騨白川の大白川しらみずの湯で疲れを癒し、駐車場で稔さんご提供の豪州産ハルアルコールビールで乾杯し、16:00発で帰路に向かった。
デリカD5のメンバーでは、鞍ヶ池PAで1名下車し、18時頃会社駐車場に到着し解散。デリカD2のメンバーは、途中のPAで現地解散。
- ・今回は、難関なコースもなく、全員ケガもなく、無事下山出来、北アルプスの眺望や紅葉を楽しめて良かったと思います。
皆さんご協力有難うございました。



三方岩岳⇒野谷庄司山途中での倒木
(キツネみたい！)



野谷庄司山



野谷庄司山山頂での記念写真(1797m)



紅葉をバックに登山後の三方岩岳駐車場での記念撮影

